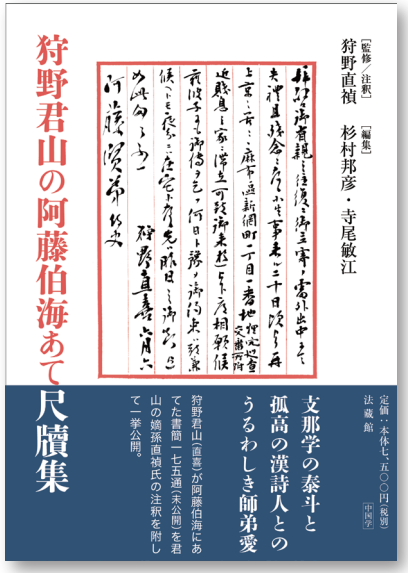
狩野君山の阿藤伯海あて尺牘集

狩野直禎　監修・注釈
杉村邦彦・寺尾敏江　編集

▼A5判・上製カバー・三八二頁
本体 七、五〇〇円＋税

中国学を牽引した狩野君山（直喜）が漢詩人阿藤伯海にあてた一七五通の未公開書簡を、狩野直禎氏の注を付して翻刻紹介。図版多数。

2019年3月刊行



■**狩野直禎**（かの なおさだ）
昭和四年（一九二九）、東京市生まれ。京都女子大学名誉教授。文学博士。前三国志学会会長。平安書道会会長。平成二十九年（二〇一七）、逝去。

■**杉村邦彦**（すぎむら くにひこ）
昭和十四（一九三九）年、大分市生まれ。京都教育大学・四国大学名誉教授、書論研究会会長、『書論』誌主幹。書学書道史学会名誉会員、西泠印社名誉社員。

■**寺尾敏江**（てらお としえ）
昭和二十一年（一九四六）、名古屋市生まれ。元名古屋市立図書館司書。書論研究会会員。

【目次】

序　狩野君山略伝　（杉村邦彦）
狩野君山年譜　（杉村邦彦）
阿藤伯海略伝　（狩野直禎）
阿藤伯海年譜　（廣常人世）
祖父狩野君山と阿藤伯海先生　（狩野直禎）
狩野君山が阿藤伯海に与えた尺牘百七十五通との邂逅　（杉村邦彦）
狩野君山の人と書　（杉村邦彦）
一　はじめに
二　君山の人
三　君山の書
四　おわりに
狩野君山遺墨図版
図版釈文
狩野君山の阿藤伯海あて尺牘集　翻刻・注釈
（翻刻　杉村邦彦・寺尾敏江　注釈　狩野直禎）
附録　『東光』第五号「狩野直喜先生永逝記念」
（弘文堂、昭和二十三年）　影印
あとがきに代えて　（狩野直敏）

◉狩野君山（直喜。一八六八～一九四七）　京都帝国大学教授として、内藤湖南・桑原隲蔵らとともに京都を中心に中国に関する学問、いわゆる中国学を牽引した。とくに中国哲学・中国文学を講じ、門下からは小島祐馬・吉川幸次郎等のその後の学界をリードしたすぐれた学者が輩出した。

◉阿藤伯海（一八九四～一九六三）　東京帝国大学にて岩元禎に西洋哲学を学び、上田敏に私淑。京都帝国大学大学院に入り狩野君山に中国文学を学んだ。駒澤大学や第一高等学校で漢文を教え、また多くの漢詩を残した。高潔かつ時流に超然とした人柄から、多くの一高生の敬慕の的となったという。漢詩壇の第一人者・土屋竹雨は「現代日本の代表的漢詩人」と評し、また一高で伯海に学んだ清岡卓行（芥川賞作家）は伯海を主人公に『詩禮傳家』を著わした。

注文書

（書店印）

ご担当　様

冊

法藏館　本体七、五〇〇円＋税

狩野直禎　監修・注釈
杉村邦彦・寺尾敏江　編集
狩野君山の阿藤伯海あて尺牘集

ISBN:978-4-8318-7721-5　C3023

ご住所
お電話
お名前

20190118

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館
〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458　FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp　info@hozokan.co.jp

中国学